



日本バイオマテリアル学会主催/日本DDS学会共催

# Allan S. Hoffman名誉教授メモリアルシンポジウム



日時

2024年 7月 9日 (火) 12:30~17:00

参加費

無料 (先着300名)

会場

つくば国際会議場中ホール  
(茨城県つくば市竹園2-20-3)

次の参加申込サイトから、  
事前登録して頂けると幸いです。  
<https://forms.gle/qDPttzQia7JrLf9P6>



米国ワシントン大学名誉教授Allan S. Hoffman博士は、物理的および生物医学的特性を有するポリマーやヒドロゲルの合成を皮切りに、生体材料を薬物、酵素、抗体と組み合わせることで、薬物送達、診断アッセイ、バイオイナートなポリマー表面開発において、温度および pH 応答性のインテリジェントポリマーやヒドロゲルを応用した先駆的研究者で、多くの日本人研究者に研究助言を行うなど多大な影響を与えてきました。これらの業績に対して、1990年の日本バイオマテリアル学会での科学功績賞受賞は外国人初の受賞となり、日本との強いつながりを示すものとなりました。大変残念なことに昨年12月に91歳でご逝去されました。

Hoffman先生の業績を讃えて、Hoffman博士にゆかりのある国内外の研究者にご講演を頂くシンポジウムを企画しました。Hoffman博士を讃え、最新のDDS・バイオマテリアルの研究の熱い議論と交流の場にしたいと考えております。皆様のご参加をお待ちしております。

講演

(演題は変更される可能性があります)

12:30~12:35

開会の挨拶

石川 邦夫 先生

日本バイオマテリアル学会 会長

12:35~12:45

TBD (Video letter)

Buddy D. Ratner 先生

University of Washington

12:45~12:55

Memories of Allan: He loved you all so much in the Japanese DDS community, and sake and karaoke too! (Video letter)

Patrick S. Stayton 先生

University of Washington

12:55~13:35

ドラッグデリバリーシステムのための  
インテリジェントバイオマテリアル

片岡 一則 先生

ナノ医療イノベーションセンター (iCONM)

13:35~14:15

スマートヒドロゲルと医学・薬学への新展開

岡野 光夫 先生

東京女子医科大学

14:15~14:55

ポリマーバイオマテリアル研究の起源と発展  
- アラン・ホフマン教授との思い出

石原 一彦 先生

東京大学・大阪大学

14:55~15:10

(休憩)

15:10~15:25

Allanがくれたもの

三浦 司和 先生

(一社) 日本化学物質安全・情報センター

15:25~15:40

TBD

James Lai 先生

国立台湾科技大学

15:55~16:10

Targeted treatment of Inflammatory Disorders by oxidative stress-mitigating nanotherapy

In-kyu Park 先生

全南大学

16:10~16:25

DDS・バイオマテリアルにおける界面水の役割  
-Hoffman先生とのディスカッション-

田中 賢 先生

九州大学

16:25~16:40

健全な運動器を維持するための生体模倣ポリマー

岩崎 泰彦 先生

関西大学

16:40~16:55

バイオマテリアルへの有効活用を目指した  
骨石灰化の再考

松本 卓也 先生

岡山大学

16:55~17:00

閉会の挨拶

山岡 哲二 先生

公立小松大学

【お問合せ先】

日本バイオマテリアル学会

Allan S. Hoffman名誉教授メモリアルシンポジウム運営事務局 (担当: 京本)

E-mail: as.hoffman.symposium@gmail.com